

品川区議会議員



あらた
こしば **新**新聞

～Vol・7～

区議会自民党で視察してきました。

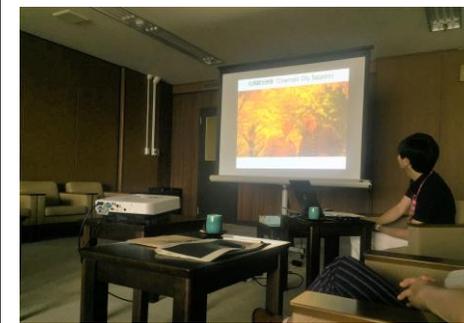
おはようございます！自民党のこしば新です。品川区議会自民党は、8月8日から2泊3日で北海道を視察しました。

初日は防災学習の交流センターそなえーるにて、屋内で火事起きた際の避難を体験しました。座学ではない体験型というのは、体を動かすので体がこの体験を覚えてくれます。

他に千歳空港の管制塔を視察、近隣の航空自衛隊千歳基地視察、基地司令の表敬訪問などを行いました。

二日目は札幌のど真ん中にあります資生館小学校を視察しました。こちらの小学校は、施設の中に保育園を備えていました。小学生が乳幼児と接することで情緒を育む教育をされていました。特に驚いたのは、クラスごとの仕切りがないことでした。もともとは4つの小学校を統合して作られた、都心部の事情を反映した学校ですが、学校の取り組みは、人と人との接点を繋いでいこうとする努力が至るところで感じ取れる環境でした。

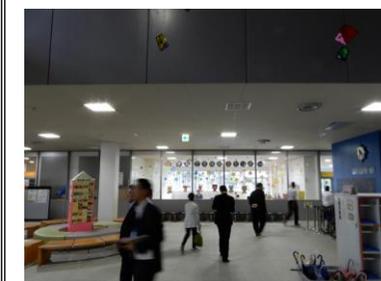
午後は札幌市役所を訪問しました。ここでは、200万人に迫ろうとしている巨大都市・札幌のプロモーションに最前線に取り組んでいる課長のお話を聞きました。2011年までは右肩下がりだった観光客の数を一転、上昇させたその話はとても熱意があり、意欲に満ちた話でした。北海道を訪れる外国人は台湾、中国、韓国だけでも半分以上を占めます。焦点を絞って、アジアに北海道旅行の魅力を発信し続けてきた結果ですが、地域の「焦点を絞る」とこと、「継続する」とことがいかに大切かを知らされました。



札幌市役所で意見交換



段ボール製の即席ベッド



資生館小学校にて

裏面に続きます。

今年も宮出しは午前3時から

鮫洲八幡神社例大祭が8月17日から二日間にわたって執り行われました。天皇陛下のご即位を奉祝するとともに、地域の安寧を祈り、鮫洲の町を宮神輿が渡御されました。もともと鮫洲の町は漁師の町でしたので、漁師が漁に出る前に神輿を担いだのがこの時間に神輿が出発する由来とも言われています。それにしても子供神輿の手伝いに入りましたが、子どもの数が少ないのが印象的でした。鮫洲の町もマンションが増えています、地域に住む子どもたちがお祭りに参加するだけでも、その地域は活性化されます。今後は、地域の子供たちがその地域で育ってよかったと思えるような街づくり、区議会の場で地域の声を発信していこうと決意しました。

町会の子供神輿を手伝いました。



宮出しの一場面。
旧東海道に出たら、横棒を入れ替えます。



ホッケー会場完成しました。

討議資料

8月17日、遂に来年に迫りました東京オリンピックのホッケー競技の会場が完成しました。神輿を担いだ後に、自宅で少し仮眠をとり、炎天下の中、大井ふ頭中央海浜公園にて完成披露会に参加してきました。選手の火傷を防ぐために、ピッチに水がまかれると、風に乗って涼やかな空気が流れました。来年の大会はもう少し時期が早いですが、いずれにせよ、熱中症対策に実行委員会、都、それぞれと連携をとって取り組んでいく必要性を痛感しました。

ピッチに
一斉放水！



完成披露の
式典にて

こしば新事務所

所在地：品川区大井 6-17-4-103

電話番号：090-6106-2272/Fax:03-6303-7037

Mail:koshiba11.25@gmail.com